



元号しあわせの架け橋架設5周年記念



令和の道標



中西進先生揮毫歌碑

## 第2回元号しあわせの架け橋短歌大会2023 受賞作品集

とき 令和5年10月8日

ところ 道の駅平成・しあわせの気の森

## 挨拶

元号しあわせの架け橋短歌大会2023実行委員長

山村 誠 示

今回の短歌大会は梅の花が咲く頃の三月一日に短歌の募集を行いました。一般の部は「梅の花」をお題にし、小中学生は無題で五月三十一までの期間で募集しました。

北は北海道、南は九州鹿児島県など全国から短歌の応募があり、一般の部一五八作品、小中学校の部一四四一作品の応募がありました。前回の募集を大きく上回り、どれも心のこもった素晴らしき作品でしたが、選者の皆様の厳正なる審査により、今回の入選作品を決定させていただきました。入賞された皆さまおめでとうございます。

さて、今年は、元号しあわせの架け橋架設五周年を迎え、元号しあわせの架け橋や令和の道標、中西進先生揮毫歌碑へ訪れる方々も増えつつあり、この地が短歌の発信の地として行くことを願っています。

最後になりましたが、今回ご支援をいただきました岐阜県歌人クラブの選者の皆様、関市、関市教育委員会、をはじめ、多くの皆様方に心から御礼申し上げます。

## 一般の部

### 中西進賞

病室の窓辺の眺めも寒々と梅花は咲けり君逝きし日に

岐阜県関市

丹羽政則

君という親しく大切な方が亡くなった日の病室。窓辺に広がる景色のように、作者の心情は寒々としているのだろう。そこに梅の花が咲いている哀切の想いを深めるかのように凜と咲く美しさが印象的である。

### 関市長賞

右麻痺の父が左手で描く梅一輪なれど確かな一歩

埼玉県熊谷市 小熊星子

闘病中のお父さんがリハビリを兼ねて絵を描かれたのでしょうか。左手で描いた小さな梅の花のたった一輪。でもそれは前に向かう確かな希望の花なのです。「一輪」「一歩」の「い」の音も清らかに響いていきます。

## 関市教育長賞

転職の理由語らずただじつと紅梅愛でる吾子のたそがれ

兵庫県川西市 木内 美由紀

転職した子はただただ梅を見つめ、親はその子を見つめ会話はない、けれど二人は互いを気遣い思いは交錯している。子の性別と年齢で読みは大きく違うが、私は「愛でる」と「たそがれ」に、中年過ぎの男性を見た。

## 元号しあわせの架け橋会長賞

この家へ来て七十年変わらずに大樹の梅の花降りかかる

岐阜県関市 早川 とし子

四句までの経過の表現から、作品に一気に引き込ませる結句への展開が見事である。嫁いできてから七十年、日々作者を見守り、作者も励まされて、共にあった梅の樹、降りかかる花が、永い年月の作者の様々な思いを想像させて味わい深い。

## 優秀賞

まささをなる空ふくいくと梅の花子の合格を赴任の夫へ

岐阜県加茂郡白川町

太田 米子

紅白の梅咲き盛る里の道上着を腰に結んで歩く

岐阜県中津川市

国枝 三津江

寒紅梅の蕾が今し息せしか口元まあるく「ほ」とつぶやけり

岐阜県岐阜市

大栗 紀美子

宛名なき春の手紙が届くごと風を持ちくる梅の花の香

岐阜県岐阜市

川出 香世子

「咲いたよ」と二人で植えし枝垂れ梅ひと枝折りて夫の棺に

岐阜県羽島市

横山 美枝子

旧姓のあだ名でわれを呼ぶ友と源平咲きの梅を見ている

和歌山県新宮市

小野小乃々

## 入選

帰省せしわれを見送る老い母が白梅の木に凭れ手を振る

岐阜県各務原市

堀田 桂子

遥かなる縁あるといふひとたずね谷合坂の梅めぐり見る

東京都目黒区

流 砂

やんわりと芽吹いた梅の花ひらく初心者マークを取り外す朝

岐阜県飛騨市

井上 愛理

梅園を吹く風の香に誘われて口喧嘩後の娘と歩く

岐阜県飛騨市

江尻 恵子

近付きて白梅いちりん写しをりスマホに目いつばい開く花びら

岐阜県関市

伊佐地 博子

戦火告ぐ朝刊配りてペダル踏む梅花ほのかに霜ふる路地に

岐阜県関市

長尾 ふき子

ふるさとに文書くように義父植えし梅にあいさつ「お元気ですか？」

岡山県笠岡市

藤井 きよう

祝福のように蠟梅みどり児の厚いまぶたに光を落とす

山梨県都留市

五 感

祈ぎ事のひとつ叶ひてふり仰ぐ残りの梅のしろきいく片

岐阜県揖斐郡揖斐川町

清王 富美子

## 小中学校の部

### 関市長賞

春風にあそばれ頁がかわってくインクのおいが鼻をくすぐる

関市立富野中学校 佐藤 翼

### 関市教育長賞

おじいちゃん会いにきてくれてありがとうとんぼになってまた会いにきて

関市立富岡小学校 澤田 すみれ

### 元号しあわせの架け橋短歌大会会長賞

自分よりずっと大きい木々たちにどう見えてるの小さい僕ら

岩沼市立岩沼中学校 新田 七愛

## 優秀賞

つゆがきたあめがだいすきかたつむりうねうねしててかわいいあとだ

関市立富岡小学校

小川 歩輝

曲がったことが好きじゃないんだこの心定規で引いた直線のように

岩沼市立岩沼中学校

高橋 らうる

夕焼けと重なる祖父の表情は見えないけれどあたたかかった

川辺町立川辺中学校

櫻井 大也

いつまでも眺めていたい水平線手を伸ばしても届かないけど

岩沼市立岩沼中学校

福井 聖生

つんつんとつつくのだあれ 「遊ぼう」 風にゆられたカーテンがいう

関市立旭ヶ丘中学校 いのうえ なずな

今日は晴れラッキーカラーの靴履いて小さな幸せ探がしに行くよ

川辺町立川辺中学校 宮脇 紗希

かき氷ひまわり花火夏まつりランドセルにはよい子のすがた

関市立博愛小学校 伊縫 智彩

はるのいえやねのうらにはつばめの巣ちいさなまるがたくさんみえる

関市立安桜小学校 亀山 武弘

たんぽぽがたくさんさいてるかえりみちわたげがとんだらもうはるだなあ

関市立安桜小学校 みぞぐち あいり

押し入れの母のアルバム見てみたらおんなじ顔がほほえんでいた

WILL 学園

桐藤 真実

橋抜ける春風いれたガラス玉新しき世が輝きはじめる

関市立緑ヶ丘中学校

花村 百音

つゆあけでカラツとはれたあおぞらにきれいなにじがふんわりかかる

関市立南ヶ丘小学校

須田 あやさ

## 入選

桜舞う時の流れを感じていく新生活の心の準備

荒川区立尾久八幡中学校

小山 如理

新学期がらりと変わる友達と何も変わらぬ一人の自分

川辺町立川辺中学校

吉井 悠吉

「あと一点！」応援ひびく体育館声に押されてつなぐ一本

川辺町立川辺中学校

小田 憩

もうすぐに成人になる兄の背は強く優しい夢多き背だ

川辺町立川辺中学校

藤井 結乃

見上げれば真っ赤に広がる梅の花ひとつひとつに光が重なる

川辺町立川辺中学校

白村 友莉

はるにはねあたたかいかぜはなひらくテントウムシがほっぺにとまる

関市立博愛小学校 あいみや ゆづき

水たまりさくらの花が落ちてきてまた新しいかがやきみせる

関市立博愛小学校 井藤 汰士朗

好きなネコハチワレのネコ好きなネコ白黒のネコかわいいネコだ

関市立武芸小学校 ココちゃん

風薫る胸いっぱい吸いこんで私の気分も夏の青空

関市立武芸川中学校 押田 雪那

いつまでも母と見上げるまんまるのだんごみたいな十五夜の月

関市立武芸川中学校 田下 瑠奈

春の風小さき命芽吹いてくこの地で生まれこの地で育つ

関市立武芸川中学校

宮口 直之

人は喧嘩する人は仲直りできる人は涙を流せるいい人って

府中第一中学校

藤 雅晃

私には姉妹喧嘩も嫌いじゃない『妹がいる』それで充分

府中第一中学校

本木 咲希

塾帰り静かな道にただ一人虚しさこみ上げ泣きそうになる

府中第一中学校

佐藤 桃杏

元氣よくごはん欲しがり泳いでる少しかわいい我が家の金魚

府中第一中学校

山岸 萌夏

はじめてのたうえをしたよむずかしいきかいをつかうたんぼのせんせい

関市立武儀小学校

中村 時久

この道を誰かと歩く日常を一本の木が見守っている

岩沼市立岩沼中学校

大友 菜々夏

ひとつずつ大人の階段のぼってくこんなぼくでも足をとめずに

岩沼市立岩沼中学校

齋藤 蒼空

樹のように大きく根強い人になるそう言う友に雨やどりする

岩沼市立岩沼中学校

岩佐 莉空

反射した窓に映れば男らしいもう子どもではないんだろくな

岩沼市立岩沼中学校

布田 ここね

特別な色には染まれないけれど若葉がくれるわたしの日常

岩沼市立岩沼中学校

青山 陽咲

夏の朝アサガオたちが元気よく青むらさきに花をさかせる

関市立旭ヶ丘小学校

武藤 暖奈

スズムシの鳴く音さえも心地よく秋の夕暮れ風透き通る

関市立旭ヶ丘中学校

正者 達也

主催：元号しあわせの架け橋短歌大会 2023 実行委員会

後援：関市、関市教育委員会、(株)エコピア平成「道の駅平成」

本事業は公益財団法人せきしん地域振興協力基金の助成を受けています

第2回元号しあわせの架け橋短歌大会 2023

## 受賞作品集

2023. 10. 8 発行

選者 桐山五一先生  
後藤すみ子先生  
近松壮一先生  
大塚雅之先生  
篠田理恵先生

編集発行：元号しあわせの架け橋短歌大会 2023 実行委員会

山村 誠示 波多野和朗 土屋 戒造 美濃羽哲彦  
三輪 繁一 増井 正英 土屋 芳郎 西部 英利  
池田 清純

事務局：〒501-3501

関市富之保 2001-1 元号しあわせの架け橋の会短歌大会実行委員会

連絡先：TEL 0575-49-2855 Eメール npo-heisei@ccn.aitai.ne.jp

印刷所：プリントネット(株)



## 日龍峯寺

平成30年年末NHKのゆく年くる年で紹介のお寺